

市報

まようだ

2~3

平成21年度に実施した行政改革の主な取り組み
～市民満足度の向上を目指して～

4~5

行田のPRのため よみがえった坂東武者
忍城おもてなし甲冑隊

2010 September

9

平成22年

No.771



平成21年度に実施した 行政改革の主な取り組み

～市民満足度の向上を目指して～

市では、社会経済情勢の変化に即応できる簡素で効率的な行財政運営の確立と、さらなる市民サービスの向上に向けて、各種事務事業の見直しによる歳出の抑制や、新たな施策の展開などの行政改革に取り組んでいます。

ここでは、平成21年度の主な行政改革の取り組みについてお知らせします。

市民との協働による 円滑な行政運営の推進

市民と行政の協働をより推し進めるべく、積極的な行政情報の公開と市政への参加機会の拡充に努めます。

開かれた市政の 推進と市民参加の促進

○第5次行田市総合振興計画の策定にあたり、住民基本台帳から無作為に抽出した市民の皆さんによる会議「ぎょうだ夢づくり会議」を開催。新たな会議手法により、これまで行政に声を届ける機会の少なかった方々からも貴重な意見をいただきました。

○市民自らが企画・運営を行う「行田市民大学」を開校。受講生は、市の活性化につながる課題などについて、熱心に研究しました。



行田市民大学での研究発表のようす

○日常生活において支援を必要としている高齢者などに対してサポートを行う

「行田市いきいき・元気サポーター制度」を発足。誰もが安心して暮らせる地域社会の実現を目指し、活動を開始しました。

○市制施行60周年の節目の年に、市民提案による記念事業を各団体の運営により実施。多くの市民の参加をいただくとともに、市を広くPRしていただきました。



市民提案記念事業として行われたキタミソウPR大作戦

○「市民公益活動促進のための基本方針実施計画」に基づき、市民公益活動フォーラムをはじめ、市内の公益活動を促進・支援するための各種施策を実施しました。

**効率的で効果的な
行財政運営の推進**

限られた財源の中で効率的かつ効果的な行財政運営を行い、より充実した市民サービスを提供するために、事務事業の見直しを進めています。

各種事務事業の見直し

○下水道ポンプ場の維持管理業務において、民間事業者の創意工夫を生かし、機械・電気設備機器類の耐用年数の延長など、トータルコストの縮減が図られました。

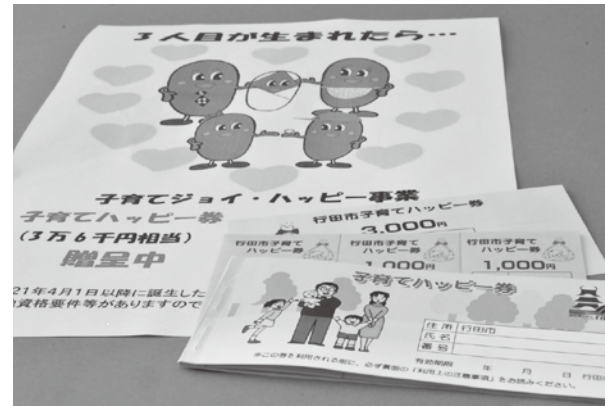
○電子入札制度の本格的な稼働により、入札事務手続きの効率化に加え、コストの縮減が図られました。

○市民の福利厚生者の増進を図る事業として、(社)伊香保温泉観光協会との協定締結により「行田市湯つたりあったか元気倍増事業」を開始。これまで多くの市民にご利用をいただいています。

○妊婦の方にかかる健康診査の公費負担を5回から14回へと拡大し、安心して子どもを生むことができる環境のさら

なる充実を図りました。

○子育て支援の新たな取り組みとして、第3子以降の子どもを育てる家庭に対して、子育てジョイ事業協賛店舗で利用できる「子育てハッピー券」の贈呈を開始しました。



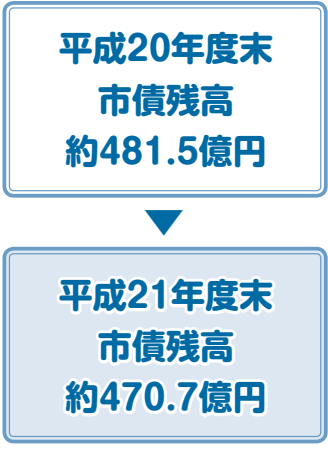
協賛店舗で利用できる「子育てハッピー券」

○景気の悪化に伴う中小企業の資金繰りを支援するため、一部の資金について貸付限度額を増額し、商業基盤の安定に努めました。

○市史料館の管理運営の見直しを行い、新たに文化財の整理・保存を効率的に行う「埋蔵文化財センター」へと転用を図ることを決定しました。

健全な財政運営の推進

○過去に借り入れた高金利の市債について、一般会計および下水道事業会計ともに繰上償還を実施。市債借入残高約11億円の削減を図りました。



○遊休市有地の公募分譲や道路拡張などに伴う売り払いなどを実施し、維持管理経費の節減と財源の確保を図っています。

<p>遊休市有地 総売り払い面積・金額 …113.01平方メートル 4,673,090円</p>
<p>.....</p> <p>不用道水路敷 総売り払い件数・金額 …10件 11,001,000円</p>

○下水道使用料にかかる費用負担のあり方について検討を行い、下水道使用料の改定を行いました。

○資産・債務の管理に必要な公会計制度の整備として、行政コスト計算書を作成。経常的な行政サービスにかかる費用やそれに対する受益者負担の状況、さらにはその性質別・目的別の内訳を示すことで、効率的な行財政運営につなげていきます。

○一部工事において、設計コンサルタン卜への委託によらず、専門的な知識を持った職員が設計・管理を行う方式としたことで、委託料の削減を図っています。

今後においても、簡素で効率的な行財政運営をより推進していくとともに、市民サービスの一層の向上を図るため、選択と集中のもとに、市民の皆さんの声を取り入れた行政改革を積極的に進めていきます。

▼意見・問い合わせ 企画政策課改革推進担当(内線311)

忍城おもてなし甲冑隊

かつ
ちゅう
たい

今夏クラシックインシ、平成23年に公開が予定されている映画「のぼりの城」。その舞台であり、石田三成が行った水攻めにも耐え抜いた忍城の地、ここ行田市が注目を集めています。

そこで、この地を訪れる多くの方に、より一層歴史に親しんでいただけるよう、戦国時代に秀吉軍と対峙した成田家の勇猛果敢な武将たちをモデルにした「忍城おもてなし甲冑隊」を結成しました。

行田のPRのため

ふみがえった坂東武者



左から 成田氏長、正木丹波守利英、酒巻鞠負、柴崎和泉守、成田長親



観光客と記念写真を撮る忍城おもてなし甲冑隊

この甲冑隊は、魅力発信チームと魅力発見チームで構成されています。歴史小説「のぼうの城」に登場する主要人物、成田長親、成田氏長、正木丹波守利英、酒巻朝負、柴崎和泉守の戦国武将5人に扮した魅力発信チームは、忍城址・郷土博物館を中心に、市内各所で観光客との記念撮影、甲冑の着付け教室、勇壮な剣舞パフォーマンスの披露などを行い、行田のイメージアップに向けて活動。一方、足軽姿の魅力発見チームは、市内の観光資源を発掘し地域振興を推進します。



7月25日に開催された第17回市民祭・行田浮き城まつりで結成式が行われ、皆さんの前に初登場した忍城おもてなし甲冑隊。すでに多くの観光客らと交流を図るとともに、積極的な行田のPRに努めています。また、7月31日と8月1日に愛知県名古屋市中区で開催された「世界SAMURAIサミット」にも参加。全国から集まったほかの武将たちに負けず劣らず、大舞台で行田の魅力を存分に発信してきました。



名古屋市中区で開催された世界SAMURAIサミットにも参加しました

「のぼうの城」情報かわら版

「のぼうの城」映画制作推進協議会より

戦国時代末期、忍城が石田三成の大軍に水攻めされながら落城しなかったという史実に基づいた歴史小説「のぼうの城」(和田竜著)の映画化が決定し、北海道苫小牧市で8月15日から撮影が始まりました。主人公の成田長親役には、狂言界の至宝野村萬斎さん、成田家の侍大将たちに佐藤浩市さん、山口智充さん、成宮寛貴さんら忍城を守り戦う豪華キャストがすでに発表され、撮影も順調に進んでいるとのことです。

この映画により、作品の舞台となった行田市が全国から注目されることは間違いなく、本市には、イメージアップやにぎわいの創出などのさまざまなメリットがもたらされます。

そこで、映画がもたらすさまざまなメリットを有効に活用するため、現在「のぼうの城」映画制作推進協議会が組織され、映画制作のための支援活動が進められています。

今後、市民の皆さんには、映画に関する情報などを積極的にお知らせします。



武将といえども、インターネットを使ったPRにも抜かりはありません。

「忍城おもてなし甲冑隊ブログ」として、日々の活動や出陣スケジュールを公開していきます。 <http://www.oshio-motenashi.com/>

▼問い合わせ 観光プロジェクト推進室
のぼうの城キャンペーン担当(内線379)

出陣スケジュール

▶日 時	9月2日(木)・5日(日)、11日(土)・12日(日)・16日(木)・19日(日)・20日(月)・23日(木)・30日(木) 午前10時～午後3時
▶場 所	忍城址(郷土博物館周辺)
▶内 容	成田氏長、成田長親をはじめとする甲冑を身にまとった戦国武将との写真撮影および「忍城おもてなし甲冑隊」による剣舞の披露

9月は敬老月間です



敬老祝金を贈呈します

9月15日現在で、市内に引き続き1年以上居住している満77歳、満88歳、満99歳を迎えられた方へ、敬老の意を表し、長寿を祝福するため敬老祝金（行田商店共通商品券）を贈呈します。

敬老模範家庭・三夫婦世帯・金婚夫婦を表彰します

市では在宅高齢者の介護などで高齢者福祉に功績のあったご家庭、三世代にわたるご夫婦が健在で同居されているご家庭をたたえ表彰を行っています。また、結婚50年(昭和35年12月31日以前に結婚)を迎えられる(迎えられた)ご夫婦に記念品と賀状を贈呈します。

▶表彰日時 9月11日(土) 午前10時

▶場 所 「みらい」文化ホール

※表彰者については、今後の市報ぎょうだに掲載予定

各地区で敬老会が開催されます

9月を中心に開催される各地区での敬老会の日程は下記のとおりです。

敬老会開催日程

地 区	期 日	場 所	地 区	期 日	場 所
忍	10月 3日(日)	商工センター	荒木① ※ 3	9月 19日(日)	荒木公民館
行 田	9月 10日(金)	商工センター	荒木② ※ 3	9月 20日(月)	荒木公民館
佐間① ※ 1	9月 18日(土)	佐間公民館	須 加	9月 19日(日)	総合福祉会館「やすらぎの里」
佐間② ※ 1	9月 19日(日)	婦人ホーム	北 河 原	9月 12日(日)	北河原公民館
佐間③ ※ 1	9月 20日(月)	婦人ホーム	埼 玉	※ 4	※ 4
持 田	9月 20日(月)	持田公民館	星 宮	9月 12日(日)	老人福祉センター大堰永寿荘
星河① ※ 2	9月 18日(土)	星河公民館	太 井	9月 12日(日)	太井公民館
星河② ※ 2	9月 19日(日)	星河公民館	下 忍	9月 12日(日)	下忍公民館
長 野	9月 20日(月)	長野公民館	太 田	※ 4	※ 4
			南 河 原	9月 19日(日)	南河原小学校体育館

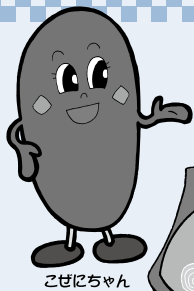
※ 1 佐間① (一佐間・二佐間・緑町・佐間神明・佐間三間・大町) 佐間② (向友会) 佐間③ (第一旭・第二旭)

※ 2 星河① (飯倉・栄町・春日・第二谷郷東第一・第二谷郷東第二・東栄・第三谷郷・谷郷小橋団地) 星河② (第一斉条・斉条団地・二斎条・一和田・第二和田区・第一谷郷区・東台・柳坪・第二谷郷新田)

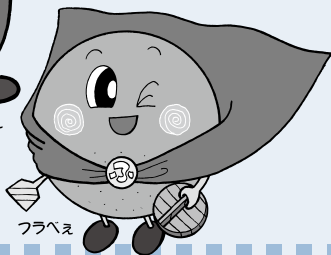
※ 3 荒木① (荒木第一区・第二区・第三区・第四区) 荒木② (荒木第五区・第六区・第七区・第八区・第九区・荒木上宿・荒木団地)

※ 4 埼玉地区および太田地区については単位自治会ごとの開催になりますので、日時と場所については各自治会から対象者へご連絡します。

▶問い合わせ 高齢者福祉課高齢福祉担当 (内線223)



こげにちゃん



フラヘス

課観光担当 (内線382)

▼問い合わせ 観光プロジェクト推進室B-11グランプリ担当

(内線377)または商工観光課観光担当 (内線382)

▼その他 市内事業者による物産販売あり

▼主な出展グルメ 行田ゼリーフ

ライ、行田フライ、横手やきそば(秋田県横手市)、富士宮や

きそば(静岡県富士宮市)、厚木

シロココロ・ホルモン(神奈川県厚木市)、

甲府市)、宇都宮餃子(栃木県宇都宮市)、

つみっこ(埼玉県本庄市)ほか

▼日時 10月17日(日)午前10時〜午後4時

▼場所 さきたま古墳公園駐車場

および古代イベント広場

▼主な出展グルメ 行田ゼリーフ

ライ、行田フライ、横手やき

そば(秋田県横手市)、富士宮や

きそば(静岡県富士宮市)、厚木

シロココロ・ホルモン(神奈川県厚木市)、

甲府市)、宇都宮餃子(栃木県宇都宮市)、

つみっこ(埼玉県本庄市)ほか

▼日時 10月17日(日)午前10時〜午後4時

▼場所 さきたま古墳公園駐車場

および古代イベント広場

▼主な出展グルメ 行田ゼリーフ

ライ、行田フライ、横手やき

そば(秋田県横手市)、富士宮や

第3回行田市B級グルメ大会

第2回行田軽トラ朝市

- ▶日時 9月12日(日) 午前8時～11時
※雨天決行
- ▶場所 市内循環バスロータリー西側芝生広場
- ▶販売品 季節の野菜、花などの行田産農産物
※天候などにより品揃えに変更の場合あり
- ▶問い合わせ 行田市地産地消推進協議会事務局
(農政課内・内線386)



第1回 行田軽トラ朝市のようす

米・米加工品を取り扱う業者の皆さんへ 米トレーサビリティ法 が施行されます

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」(米トレーサビリティ法)の、取引などの記録・保存部分が10月1日から施行されます。これにより、米・米加工品を取り扱う生産者、卸売業者、小売業者および外食店などの方は、入出荷などの記録の作成と保存が義務付けられます。

- ▶問い合わせ 関東農政局消費・安全部地域第三課米トレーサビリティ法相談室(毎週水曜日開設) ☎524-5711



田んぼに巨大な “忍城”と“のぼう様”が出現 見ごろは10月中旬まで・立体アートにも挑戦

6月6日に古代蓮の里東側の水田で田植えを行った今年の田んぼアートは、一般公募による“忍城”と歴史小説「のぼうの城」の主人公“のぼう様”こと成田長親のイラストを基に、3種類の苗でアートを描き、見ごろを迎えています。(写真は表紙に掲載)

さらに、今回は10月16日(土)に凶柄の周りの稲「彩のかがやき」を刈り取り、“忍城”と“のぼう様”を立体的に見せることにもチャレンジします。この田んぼアートは、11月中旬まで見ることができまので、ぜひ、古代蓮会館展望室からご覧ください。

完成図



©「和田竜・オノナツメ/小学館」

- ▶問い合わせ 田んぼアート米づくり体験事業推進協議会事務局(農政課内・内線386・387)または古代蓮会館 ☎559-0770

遊休農地の解消にご協力を

耕作されなくなった農地の遊休化は、大切な農地の活用、病虫害や雑草の発生などの悪影響の面から解消を図る必要があります。

市では、行田市農業委員会と協力して遊休農地の実態を調査・指導しています。さらに、遊休農地解消対策として、農業者が利用権を設定し遊休農地を解消する場合に、補助金を交付しています。

遊休農地を活用して、耕作面積の規模拡大をお考えの方は、農政課またはお近くの農業委員にご相談ください。



遊休農地の状況

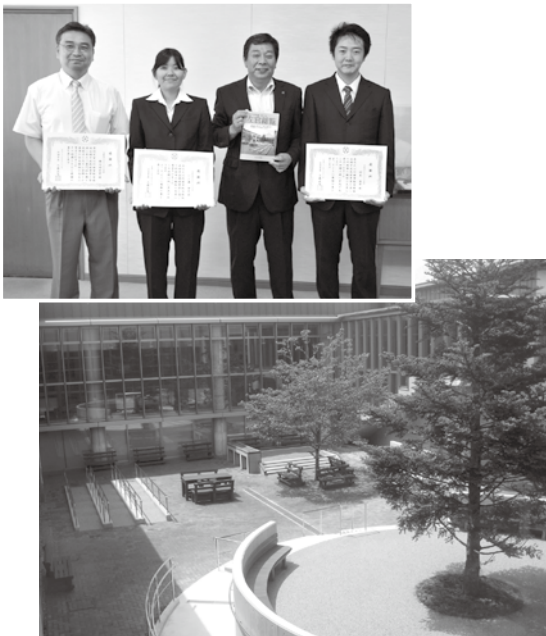
- ▶問い合わせ 同課農政担当(内線387)

総合福祉会館「やすらぎの里」 の中庭を整備しました

本市とものつくり大学の協働により、平成21年度から2年間の計画で実施していた総合福祉会館「やすらぎの里」の中庭改修事業が完了し、中庭に来訪者用のベンチ、リハビリ用施設としてのスロープや歩行訓練用コース、砂場が設置されました。この工事完了を受けて7月22日、本事業に携わり尽力された同大学の横山准教授および横山研究室の学生に工藤市長から感謝状が手渡されました。

今後は、障害者や高齢者の機能回復訓練などに使用していただくとともに、来訪者が憩える安らぎのある空間として利用していきます。

なお、行田市社会福祉協議会における、児童デイサービス事業、地域活動支援センター事業、機能回復事業など、さまざまな事業にも活用されます。



▶問い合わせ 福祉課社会福祉担当（内線267）

中高年の方への就職支援を 行います

埼玉県では「中高年就職活動支援コーナー埼玉」（さいたま市中央区上落合2-3-2新都心ビジネス交流プラザ3階）で、中高年の方への就職に向けた面接による相談を無料で行っていきます。

▶利用時間 月～土曜日の午前9時～午後5時※祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除く。

▶その他 相談には電話予約が必要です。また、職業の紹介およびあっせんは行いません。

▶問い合わせ 中高年就職活動支援コーナー埼玉 ☎048-857-1155【ホームページ】<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/tyukonen/>

肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します

市では、肺炎球菌によって起こる病気の発生や重症化を防止するため、「肺炎球菌ワクチン」の予防接種費用の一部を助成します。※全ての肺炎が予防できるわけではありませんので、日ごろの健康管理に努めることが重要です。

- ▶対象 本市の住民基本台帳に記載または外国人登録名簿に登録されている70歳以上(予防接種日当日の年齢)の方
- ▶助成金額 1回2,500円（1人1回のみ）
- ▶助成対象期間 平成22年4月1日以降の接種分から対象とし、9月1日(水)より申請手続きを開始します。
- ▶申請方法 保健センターに次のものを持参してください。
 - ・領収書および接種済証（医療機関が発行したもの）
 - ・印鑑（朱肉を使用するもの）
 - ・振込先がわかる通帳（接種を受けた方の口座）
- ▶実施医療機関

医療機関名	住 所	電話番号
赤井胃腸科	門井町2-10-32	553-2233
荒木医院	真名板2065	559-3102
池畑クリニック	宮本16-1	556-2295
行田協立診療所	本丸18-3	556-4581
おくだいら内科クリニック	門井町3-19-5	556-7877
加藤内科医院	旭町3-2	556-3253
川島胃腸科	佐間1-18-39	553-0001
河本耳鼻咽喉科	門井町2-24-43	555-2626
行田岡田医院	北河原102-1	557-2311
行田外科医院	忍1-7-30	556-6125
壮幸会 行田総合病院	持田376	552-1111
行田中央総合病院	富士見町2-17-17	553-2000
栗原医院	本丸11-35	556-2272
こばやし小児科・内科	棚田町1-51-1	554-9011
小林内科医院	谷郷2026-1	552-0362
島田クリニック	壺里山町1-31柳沢ビル1F	556-3980
高梨医院	持田4-36-5	553-3039
田代医院	向町1-22	553-2351
根本医院	行田10-22	555-1261
野口産婦人科	天満7-20	556-4292
ハビネス診療所	長野7296-1	559-0082
南川げんきクリニック	小見1400-1	554-8835
村越メディカルクリニック	行田21-18	556-2549
やまかわ内科クリニック	壺里山町18-6マルオカビル2F	564-1488
吉田記念 山本クリニック	埼玉4719	558-3507
松原医院（9月6日開院）	長野1-31-10	553-6700

▶問い合わせ 同センター☎553-0053

介護保険認定調査員を募集します

- ▶業務内容 要介護認定にかかわる認定調査
- ▶資格 介護支援専門員、看護師のほか、保健、医療、福祉に関して専門的な知識を有している方
- ▶勤務時間 1週間に20時間未満
- ▶募集人数 若干名
- ▶時 給 1,100円
- ▶申し込み 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記入のうえ、高齢者福祉課へ持参してください。
- ▶問い合わせ 同課介護担当(内線269)または人事課人事給与担当(内線208)

女性の再就職 応援します



再就職セミナー

結婚・出産・子育てなどの理由により、仕事から離れていた方を対象に、再就職への準備段階としてのセミナーを開催します。1回だけの参加も可能です。

回	日時	内容
1	10月29日(金) 午前10時～正午	仕事と家庭の両立ってどうしているのかしら？ 「働き始めたら家事・育児と両立できるのかしら」という漠然とした不安を抱える女性のためのセミナー
2	11月30日(火) 午前10時～正午	ひとりで考えない。私のアピールポイントって？ 再就職活動に必要な自己PRを作成するための基礎となるセミナー
3	12月8日(水) 午前10時～正午	ビジネスマナー基本のキホン 採用面接やビジネスの場で欠かせないビジネスマナーの基本を学ぶセミナー

▶定員 各回20人(先着順)

お仕事相談

「子育てが一段落したら働きたいけれど、どうしたらよいかしら」「家庭と仕事を両立できるのか心配だわ」「ブランクがある自分に自信が持てない」などの悩みを抱えて、再就職への一歩が踏み出せない。そんなことはありませんか。条件を整えればもう一度仕事をしたいと考えている女性を対象に、仕事相談会を実施します。

▶日時 10月29日(金)、11月30日(火)、12月8日(水) 午後1時15分～2時、午後2時15分～3時、午後3時15分～4時

▶内容 相談(1人45分)

▶定員 各日3人(先着順)

両事業とも

▶場所 V I V Aぎょうだ

▶対象 働く意欲のある女性

▶費用 無料

▶その他 埼玉県女性キャリアセンターとの共催です。セミナーと相談会、両方を申し込むことも可能です。ひととき保育(2歳以上の未就学児の保育・無料)は、申し込み時に承ります。

▶申し込み・問い合わせ 9月22日(水)～10月15日(金)に直接または電話でV I V Aぎょうだ☎556-9301

北埼玉障害者就労支援センターが オープンしました

障害のある方の就労と障害者雇用を考えている事業所を応援する北埼玉障害者就労支援センター(羽生市中央3-4-7)が行田市・加須市・羽生市の3市での広域設置により8月2日からオープンしました。

▶支援内容

- ・就労に関する相談
- ・就職の準備
- ・職場開拓
- ・職場見学や実習
- ・就職した際の職場定着支援
- ・就業生活の支援
- ・その他、仕事をするために必要なこと

▶対象

- ・障害のある方とその家族
- ・障害のある方が勤務・利用している事業所、教育機関、施設、医療機関など関係機関の方

▶利用時間 午前9時～午後6時

※利用する際は、電話などで予約をしてください。予約がない場合は、お待ちいただく場合があります。

▶休業日 水・日曜日、祝日、年末年始

▶費用 無料 ※職場実習や訪問などにかかる交通費や経費は負担していただくことがあります。

▶その他 個人情報秘密厳守します。

▶問い合わせ 同センター☎561-0296【FAX】560-0295【Eメール】kyoaikai-sien@lagoon.ocn.ne.jp

北埼玉障害者就労支援センターの説明会を次のとおり予定しています。

▶日時 9月16日(木) 午前10時

▶場所 総合福祉会館「やすらぎの里」第3研修室

▶内容 北埼玉障害者就労支援センターの事業内容について

▶この記事に関する問い合わせ 福祉課障害福祉担当(内線265)

身体障害者を対象とした 県職員採用選考を行います

▶受験資格 県内在住の昭和55年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方で、身体障害者手帳(1～4級)を有する方

▶募集職種 一般事務

▶募集人数 8人

▶第1次選考日 10月17日(日)

▶受験案内 埼玉県人事委員会事務局(さいたま市)、県各地域振興センターなど ※郵送配布あり

▶受付期間 9月17日(金)まで

▶問い合わせ 同事務局任用審査課
☎048-822-8181

子ども大学ぎょうだ 開校 学生募集

日直

本市では、埼玉県やものづくり大学、NPO法人子育てネット行田と連携して、子どもの知的好奇心を満足させる学びの機会を提供することを目的とした「子ども大学ぎょうだ」を開校します。

子ども大学の特徴

- 1 授業は、なぜを追求する「はてな学」、どこを知る「ふるさと学」、よりよく生きる「生き方学」の3分野
- 2 指導者は、大学教授や学芸員などのスペシャリスト
- 3 ものづくりなどを取り入れた、楽しく学べるプログラム

学習プログラム

日 時	場 所	内 容
10月9日(土) 午後1時～3時45分	ものづくり大学	・入学式 ・東京スカイツリーにかくされたひみつ (はてな学) ・アニメーションをつくってみよう (はてな学)
10月23日(土) 午後2時～4時	県立さきたま史跡 の博物館	・鉄けんのひみつ (ふるさと学) ・勾玉 <small>まがたま</small> をつくろう (ふるさと学)
10月30日(土) 午前9時30分～午後3時30分	ものづくり大学	・マンガンカーを作ってレースに参加しよう (はてな学)
11月6日(土) 午後1時～3時45分	ものづくり大学	・リサイクルでペンダントを作ろう (生き方学) ・体験しよう！-162℃の不思議な世界 (はてな学) ・修了式

- ▶対象 市内の小学4～6年生
- ▶定員 50人 (申し込み多数の場合は9月30日(木)午後2時から教育委員会2階2 B会議室で公開抽選)
- ▶参加費 実費相当 (500円程度)
- ▶申し込み 申込書に必要事項を記入のうえ、9月13日(月)～29日(水)に持参、郵送、FAXのいずれかの方法でひとつくり支援課へ提出してください。【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 【FAX】556-0770 ※申込書は学校および同課で配布
- ▶問い合わせ 子ども大学ぎょうだ実行委員会 (ひとつくり支援課内) ☎556-8319



ご利用ください 中里広場

中里地区に、面積が約3千平方メートルの多目的広場があります。ジョギング、グラウンドゴルフ、ゲートボールなど、さまざまな目的で使用できますので、ぜひご利用ください。

なお、広場の利用を希望される場合は、中里自治会長(木元達也) ☎556-0314 まで、連絡してください。

▼問い合わせ 生活課市民生活担当(内線251)

オータムジャンボ宝くじ発売

オータムジャンボ宝くじの賞金は、1等・前後賞合わせて2億5,000万円です。この宝くじの収益金は、市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

- 1等 1億5,000万円×13本
- 前後賞 各5,000万円
- 2等 1,000万円×130本
- 3等 50万円×1,300本

- ▶発売期間 9月27日(月)～10月19日(火)
- ▶抽選日 10月26日(火)
- ▶発売場所 全国の宝くじ売場 (通信販売で買うこともできます)
- ▶問い合わせ (財)埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-5004

「市民セミナー」受講生を募集します

回	日 時	テ ー マ	内 容	講 師	定員	受講料
1	10月28日(木) 午後1時30分～3時	バイオリンコンサート	バイオリンをメインにした演奏を聴きながら、楽しい時間を過ごしませんか。	松島玲子さん ほか	80人 (先着順)	無料
2	11月4日(木) 午後1時30分～3時	今すぐできる 「震災対策」	地震に関するさまざまな情報を提供し、震災対策を説明するとともに、大地震に備えて家庭でできる身近な震災予防対策について説明します。	埼玉県 消防防災課職員		
3	11月11日(木) 午後1時30分～3時	太極拳	太極拳を実践して心身の健康と体力の増強を図り、より前向きな楽しい人生を送りましょう。	石川和宏さん		
4	11月18日(木) 午後1時30分～3時	しっておきたい 「相続」について	人が亡くなった際に始まる「相続」の、相続人、相続分、遺産分割などについて説明します。	さいたま地方法務局 熊谷支局職員		
5	11月25日(木) 午後1時30分～3時	郷土を知ろう！ 「行田の歴史」	行田市の歴史について分かりやすくお話しします。	行田市 郷土博物館職員		
6	12月2日(木) 午後1時30分～3時	あなたを狙う 「悪質商法」	悪質商法や架空請求などの事例やトラブルに巻き込まれた際の対処法など、消費生活に関するさまざまなテーマについて説明します。	埼玉県 消費生活課職員		

「実用講座」受講生を募集します

回	日 時	講座名	内 容	講 師	定 員	受講料
1	10月6日～27日の毎週水曜日 (全4回) 午前10時～11時30分	親子体操	親子で楽しみながら体操し、コミュニケーションを深めましょう。	西鷹直美さん	15組 (先着順)	無料
2	10月13日～11月17日(11月3日を除く)の毎週水曜日(全5回) 午前10時～11時30分	太極拳	太極拳を楽しく実践し、心と体の健康を促進させ、体力の増強を図りましょう。	石川和宏さん	25人 (先着順)	無料
3	10月13日～10月27日の毎週水曜日(全3回) 午後1時30分～3時30分	はじめてのワイヤークラフト	ラジオペンチを使って、素敵なオリジナル作品を作ります。	行廣ゆかりさん	20人 (先着順)	1回 1,000円
4	10月19日～11月16日の毎週火曜日(全5回) 午前10時～11時30分	エコクラフト	紙バンド(細い紙ひもを並べて、帯状にしたもの)を使って、バッグを作ります。	田中美恵子さん	15人 (先着順)	2,500円

※第1回の対象は幼児と保護者 ※申し込み用紙の配布は1講座につき1人1枚

「市民セミナー」「実用講座」ともに

▶場 所 中央公民館(「みらい」内)

▶申し込み 9月24日(金)午前8時30分から中央公民館。定員に満たなかった場合に限り午前10時から電話でも受け付けます。なお、本人が来られない場合は代理の方でも可。

▶問い合わせ 同館 ☎556-2649



祭り用品の整備などで地域の「コミュニティづくり」

富士山西自治会(稲村勝征会長)では、(財)自治総合センターが実施している平成22年度宝くじの助成金を受けて、法被、太鼓などの祭り用品を整備しました。

これは、同センターが地域住民の自主的なコミュニティ活動の促進と自治意識を盛り上げることを目的に助成を行っているもので、同会は今後、これらを使用してコミュニティの活性化を図ります。

▼問い合わせ 生活課市民活動担当(内線251)

国勢調査を実施します

平成22年国勢調査は、本格的な人口減少社会となって行う最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。

- ▶調査期日 10月1日(金)
- ▶対象 日本に住んでいるすべての方および世帯
- ▶調査方法 9月下旬より調査員が世帯を訪問し、調査票の配布などを行います。記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をしたうえで調査員に渡していただくか、市役所に郵送で提出してください。

国勢調査を装った「かたり調査」にご注意を

国勢調査員は「国勢調査員証」を身に付けています。不審に思われた場合は、企画政策課統計担当まで問い合わせください。

- ▶問い合わせ 企画政策課統計担当（内線310）



国勢調査は、日本の未来、地域のまちづくりのための基礎資料になります。

▶国勢調査に関する問い合わせ

国勢調査コールセンター

☎0570-01-2010（ナビダイヤル）

☎03-6738-6677（IP電話・PHSの場合）

・設置期間 9月11日(土)～10月31日(日)

・受付時間 午前8時～午後9時

（土・日曜日、祝日も利用できます。）

・ホームページ <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

▶この記事に関する問い合わせ

同課統計担当（内線310）

お求めください 市史編さん刊行図書

行田市史編さん事業の刊行図書を有償頒布しています。

行田市史資料編近世1（平成22年刊行）

天正18年（1590）の徳川家康関東入国から、忍藩主阿部家が白河に転封となる文政6年（1823）までの約230年間にわたる資料345点を解説付きで紹介しています。阿部家時代（19世紀初期）の忍城図と享保年間の行田町絵図を付録としました。

▶頒 価 3,000円

▶頒布場所 文化財保護課、郷土博物館、市政情報コーナー

〈現在頒布している市史編さん刊行物〉



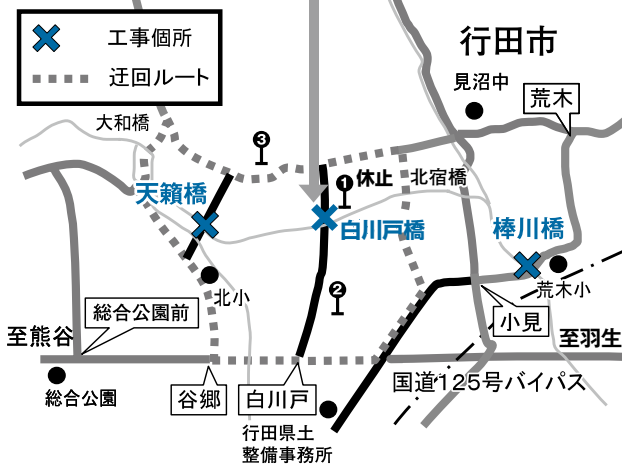
書 名	内 容	刊行年	頒価
行田市史続巻	昭和20年8月から平成13年までの市の歴史を詳述	平成15年	3,000円
行田市史資料編近代1	戊辰戦争から明治末年までの資料を掲載	平成18年	3,000円
行田市史資料編近代2	大正初年から太平洋戦争終結までの資料を掲載	平成21年	3,000円
行田市史資料編民俗資料集1	市内の民俗調査の成果を詳述	平成19年	1,500円

▶問い合わせ 同課市史編さん担当 ☎553-3581

橋の架け換え工事に伴い 通行止めを実施します

埼玉県では、白川戸橋の架け換え工事を行うため、白川戸橋は通行が出来なくなります（自転車・歩行者を除く）。ご不便をお掛けしますが、皆様のご理解ご協力をお願いします。

交通規制 平成22年10月～平成25年3月末（予定）
 ・車両通行止め
 ・歩行者および自転車の方は、白川戸橋下流に設けた仮歩道橋をご利用ください



▶問い合わせ 行田県土整備事務所 ☎554-5211

市内循環バス路線変更のお知らせ

規制期間中、市内循環バス「かがやき号（北東循環）」の路線が一部変更となります。「観音堂入口」停留所①は規制期間中、休止となるため、「まきば園入口」停留所②または「一斎条」停留所③をご利用ください。

▶問い合わせ 生活課市民生活担当（内線251）

インクカートリッジ里帰りプロジェクト

インクカートリッジには、電子部品や希少な金属（レアメタル）などが含まれています。日本郵政グループとプリンタメーカー6社では、「インクカートリッジ里帰りプロジェクト」を開始し、インクカートリッジのリサイクルを進めていますので、ご協力をお願いします。

- ▶回収ボックス設置場所 行田郵便局（行田18-23）
- ▶回収日時 月～金曜日の午前9時～午後7時
- ▶問い合わせ 行田郵便局 ☎556-2812 または環境課環境業務担当 ☎556-9530

水辺のサポーターになりませんか

埼玉県では、良好な河川環境の維持・保全のため、「彩の国リバーサポート制度（水辺のサポーター）」を実施しています。そこで、県が管理する河川のおおむね100メートル以上の区間において、ボランティアで美化活動に取り組んでいただく団体を募集しています。

- ▶対象団体 10人以上の団体 ※活動回数は不問
- ▶支援内容 県よりボランティア保険の加入や軍手、ビニール袋、タオルが支給され、収集したごみは市が処分します。
- ▶申し込み 参加申込書に必要事項を記入のうえ、直接または郵送で行田県土整備事務所（〒361-0023 行田市長野943）※参加申込書は県ホームページからダウンロードしてください。
- ▶問い合わせ 同事務所 ☎554-5211

【県ホームページ】
<http://www.pref.saitama.lg.jp/page/river-support.html>



不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用になった家具や家電製品など、まだ使えるものの仲介を行う不用品登録制度を実施しています。（品物無料）登録期間は3カ月です。現在登録されているものは次のとおりです。

◎さしあげます

- ▽洋式用補助便座（子ども用）
- ▽アンテナ・チューナー（スカパー）
- ▽ベビーシート
- ▽食器戸棚
- ▽和だんす
- ▽テレビラウンジ
- ▽ビデオ付
- ▽ベビーラック
- ▽ハロゲンヒーター
- ▽足踏みミシン
- ▽応接セット
- ▽スチームアイロン
- ▽ダブルベッド

◎ゆずってください

- ▽インターホン（カラーモニター付）
- ▽子ども用たんす
- ▽自転車（大人用・折りたたみ用）
- ▽BSデジタルチューナー
- ▽デジタル対応テレビ
- ▽家庭用小型耕運機
- ▽デジタル対応液晶テレビ
- ▽ノートパソコン
- ▽子ども用一輪車
- ▽刺しゅうミシン
- ▽ロックミシン
- ▽DVDレコーダー
- ▽ピアノ
- ▽シーソー
- ▽扇風機（壁掛け用）
- ▽フードプロセッサ
- ▽ソファ
- ▽エアポンプ
- ▽熱帯魚用水槽
- ▽食卓テーブル（いす2脚）
- ▽図鑑（子ども用）
- ▽CDラジカセ
- ▽製めん機
- ▽ホームベーカリー
- ▽コーヒーマーカー
- ▽電気プレート
- ▽電気ポット
- ▽ホットカーペット
- ▽2段ベッド
- ▽3段ベッド
- ▽足踏みミシン
- ▽犬小屋（室内用）
- ▽犬用キャリーバッグ
- ▽パーベキューセット
- ▽食器戸棚
- ▽ラジアルタイヤ（13インチホイール付）
- ▽カラーコピー機
- ▽冷凍庫
- ▽布団干し（折りたたみ用）
- ▽洋式用補助便座（大人用）
- ▽家庭用小型管理機
- ▽オーブントースター
- ▽スタッドレスタイヤ（13・14インチ）
- ▽自転車用チャイルドシート（前用）
- ▽ハンディマッソー

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530
 FAX 553-0792

秋の全国交通安全運動が実施されます

9月21日(火)から30日(木)まで、秋の交通安全運動が実施されます。

この運動は、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけるとともに、道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

皆さんも交通ルールを守り、交通事故防止にご協力ください。

＜重点目標＞

①飲酒運転の根絶

家庭・職場・飲食店では「しない、させない、ゆるさない」を合言葉に、一人一人が積極的に飲酒運転の根絶に取り組みましょう。

②自転車・バイク乗車中の交通事故防止

保護者は、自転車に乗車させるお子さんにヘルメットを着用させましょう。

③夕暮れ時と夜間の交通事故防止

歩行者は、明るい色の服を着て、反射材を身に付けましょう。
運転者は、早めにライトを点灯し、スピードを抑えましょう。

▼問い合わせ 防災安全課交通担当(内線2084)

甲種防火管理新規講習

▼日時 10月28日(木)・29日(金)の2日間

午前9時～午後5時

▼場所 教育文化センター「みらい」

▼内容 消防法で定められた防火管理者の資格を得るための講習

▼定員 50人

▼費用 4千円(教材費など)

▼申し込み 9月28日(火)～30日(木)に印鑑、費用、写真1枚(縦3cm×横2.5cmで3カ月以内に撮影したもの)を消防本部予防課へ持参

▼問い合わせ 同課 ☎5561-2565

ご存じですか 檢察審査会

「交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない」このような不満をお持ちの方は檢察審査会にご相談ください。相談や申し立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

檢察審査会では、選挙権を有する国民の中から、「くじ」で選ばれた11人の審査員により、検察官が事件を起訴しなかったことの是非を審査します。

▼問い合わせ 熊谷檢察審査会事務局

(熊谷市宮町1-68) さいたま地方裁判所熊谷支部内 ☎521-2474

消防ふれあい119番情報



質問 最近、救急車と消防車が一緒に出動するのをよく見かけます。なぜ救急車と消防車と一緒に出動するのですか。

回答 消防車が救急車と同時に出動することを、消防ポンプ自動車(Pumper)と救急車(Ambulance)の双方の頭文字をとって「PA連携」といい、救急隊のみでは対応が困難な場合に、消防隊も一緒に出動し、速やかに適切な処置を行っています。

こんな場合にPA連携で出動します

①傷病者の状況により、救急隊員(3人)のみでは迅速に対応できない場合

②階段や通路幅が狭い場所、高層階であるなど、傷病者の搬送が著しく困難な場合

③車両の交通量が激しい場所での活動で、傷病者や救急隊の安全を確保する必要のある場合



④その他、通報内容から、救急隊の活動支援が必要であると判断された場合

先着の消防ポンプ自動車でも救命処置

救急現場から最も近い署の救急車が出動してしまっている場合、ほかの署から別の救急車が出動します。その間、消防ポンプ自動車に先に救急現場に到着することがありますが、消防ポンプ自動車には、AED(自動体外式除細動器)や救急資器材を積載しています。救急車が到着するまでに、救急処置はもうこのこと、心肺停止状態の傷病者に対し救命処置を行います。

※出動する消防車のサイレンにより、市民の皆さんに誤解やご迷惑をお掛けする場合がありますが、より良い救急活動のためご理解とご協力をお願いいたします。

▼問い合わせ 行田市消防署 ☎5561-2090

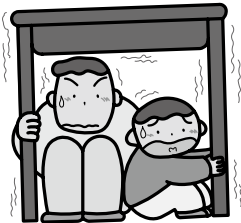


つけましたか? 住宅用火災警報器

あなたとあなたの大切な家族を地震から守るために

地震は台風や集中豪雨などと違い予測不能で、いつ発生するか分かりません。

また、災害に直面しても消防機関などの救援隊がすぐに来るとも限りません。普段から家族や地域の皆さんと話し合い、震災に備えるとともに、慌てることなく冷静に状況を判断し、的確に行動しましょう。



自分の身は自分で守りましょう

まずは、自分の身を守るため次のことを心掛け、揺れが収まったら、周りの状況を確認し、落ち着いて行動しましょう。

- ・丈夫な机やテーブルなどの下に隠れる
- ・戸を開けて出口を確保する
- ・慌てて外に飛び出さない

みんなでまちを守りましょう

建物の倒壊などの被害が広範囲で発生した場合、地域の皆さんが協力して初期消火、被災者の救出を行うことにより被害を少なくすることができます。阪神淡路大震災では、約8割の方たちが近所の方々に救出されたという報告があります。

地震ハザードマップを活用しましょう

市では、「深谷断層による地震」の想定被害を基にした地震ハザードマップを作成し各家庭に配布しました。いざというときのための避難経路や避難所などの確認にご活用ください。※地震ハザードマップは市ホームページ（防災情報）でも確認できます。

▶問い合わせ 防災安全課防災担当（内線282）

埼玉県防災メールに

登録してください

埼玉県では防災に関する情報をメールでお知らせしています。

▼配信する情報

- 気象庁による県内の気象注意報・警報
- 県内で発生した震度3以上の地震に関する情報
- その他、防災に関する情報

▼登録方法 携帯電話やパソコンから saitamaken@jio.posai.info に空メールを送り、届いたURLにアクセスすると登録できます。

※バーコードリーダー機能付き携帯電話はQRコードをご利用ください。

▼問い合わせ 県消防防

災課応急対策・訓練担当 ☎048-830-3180



下水道排水設備工事責任技術者資格認定共通試験

▼受験資格

- ①高等学校の土木工学科またはこれに相当する課程を修了して卒業した方
- ②高等学校を卒業した方で、排水設備工事などの設計または施工に関し、

1年以上の実務経験を有する方

- ③排水設備工事などの設計または施工に関し、2年以上の実務経験を有する方
- ④①～③に準ずる方

▼試験日 11月14日(日)

▼試験会場 埼玉工業大学（深谷市普濟寺1690 高崎線岡部駅より徒歩10分 ※試験会場には駐車場がありませんので、自動車での来場はご遠慮ください。）

▼受付期間 9月6日(月)～30日(木)（土・日曜日、祝日を除く）

▼申込方法 9月1日(水)から下水道課窓口（水道庁舎1階・前谷1-1）で配

布している申込書に必要事項を記入のうえ、受験案内に同封されている封筒で郵送してください。

▼その他 試験は2年に1度の実施となっておりますので、ご注意ください。

▼問い合わせ 同課普及促進担当 ☎564-0303

井戸水を公共下水道へ排水する場合は届け出が必要です

下水道区域内で井戸水を使用している方が公共下水道を使用する場合は、市への届け出が必要です。また、使用者や井戸水使用人数などが変更となった場合も届け出が必要です。

▼問い合わせ 下水道課業務担当 ☎564-0303

荒川の堤防除草は年2回になります

荒川上流河川事務所では、堤防の安全を確認するため、年3回の除草を行ってききましたが、経費節減などの理由から梅雨時期（5～6月ごろ）と台風期（8～9月ごろ）の2回に変更します。

河川をご利用の皆さんにはご不便をお掛けしますが、ご理解ください。

▼問い合わせ 国土交通省荒川上流河川事務所管理課 ☎049-246-6364

健康講座⑤

もしかしてメタボリックシンドローム？ ～今、医師から伝えたいこと～

生活習慣病のもとといわれている「メタボリックシンドローム」について、医師によるメカニズムや診察における事例などの講義から、自分にあった予防と改善について学びます。

日 時 9月28日(火) 午後1時30分～3時30分
場 所 保健センター
内 容 山川和樹さん(やまかわ内科クリニック院長)による講話
対 象 健康に関心のある方
定 員 30人(先着順)
持 ち 物 筆記用具、健康手帳(持っている方)
申し込み 9月15日(水)から直接または電話で保健センター

健康講座⑥ 笑顔で体力UP!

～簡単にできる、ストレッチから筋力アップ体操まで～

「運動不足だと分かっているが、体を動かすのが面倒」「どのように体を動かすと体力があがるの?」「普段、体操をしているが、間違っていないかしら」などの疑問に健康運動指導士が分かりやすく、楽しく指導してくれます。

日 時 10月8日(金)・15日(金)午前9時45分～正午
場 所 グリーンアリーナ柔道場
内 容 新井恵子さん(健康運動指導士)による講義と運動
対 象 健康に関心のある方
定 員 50人
持 ち 物 運動のしやすい服装、飲み物、タオル、筆記用具、健康手帳(お持ちの方)
申し込み 9月15日(水)から直接または電話で保健センター

血液サラサラ教室 ～病気になる前に予防しよう～

コレステロールや中性脂肪、高血圧のことをどれくらい知っていますか。

この教室で脂質異常症や高血圧について正しく理解し、自分の生活習慣を見直してみませんか。 2日間で1コース

回	日 時	場 所	内 容	スタッフ
1	10月7日(木) 午前9時45分～11時30分	保 健 センター	講話・運動実習 「血液をサラサラにするには」	保 健 師 管理栄養士
2	10月26日(火) 午前9時30分～正午	V I V A ぎょうだ	調理実習 「血液サラサラクッキング」	管理栄養士

受付時間 午前9時30分～9時45分(1回目)
対 象 市内在住の方
定 員 20人(先着順)
持 ち 物 筆記用具、健康手帳(お持ちの方)
 ※2回目はエプロン、三角巾、スリッパもご用意ください
申し込み 9月15日(水)～30日(木)までに直接または電話で保健センター



休日急患診療



期 日	医療機関名	期 日	医療機関名
9月19日(日)	行田中央総合病院	10月 3日(日)	行田中央総合病院
9月20日(月)	壮幸会行田総合病院	10月10日(日)	行田中央総合病院
9月23日(木)	行田中央総合病院	10月11日(月)	壮幸会行田総合病院
9月26日(日)	壮幸会行田総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- *医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎556-2090
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります。(携帯電話可)
- ・相談時間【月～土曜日】午後7時～11時
 【日曜日、祝日】午前9時～午後11時

子どもの健康

乳幼児健診

名 称 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診
そ の 他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターへご連絡ください。

BCG予防接種

①受付日時 9月22日(水)午後1時30分～2時20分
対 象 平成22年6月1日～15日生まれのお子さん
 ②受付日時 10月6日(水)午後1時30分～2時20分
対 象 平成22年6月16日～30日生まれのお子さん
 ①②とも対象児以外でまだ受けていないお子さん(6カ月未満)は、この機会に受けてください。

乳幼児相談(要申し込み)

受付日時 10月5日(火)午前9時30分～11時30分
対 象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

受付日時 10月5日(火)午前10時15分～10時30分
対 象 平成22年4月15日～5月14日生まれのお子さん

※いずれも場所は保健センター

こころの相談

日 時 9月16日(木) ※要申し込み(時間は申し込みの際にお知らせします)
場 所 保健センター
対 象 いつも不安、夜眠れない、生活のリズムが乱れている、自分の性格や人間関係に悩んでいる、飲酒量が多くやめられないなど、こころに悩みのある方。
そ の 他 随時、電話での相談もお受けします。

保 健 案 内



上手なこころのいやし方教室

ストレス社会を反映するように、うつ傾向の方やこころの問題を抱えている方が増えています。そこで、保健センターでは、こころの健康づくりのための教室を開催します。

この教室は、お勤めの方も参加していただけるよう、夜に開催します。

日 時	場 所	内 容
1 日 目 9月29日(水) 午後7時～9時	中央公民館 第3学習室 〔「みらい」内〕	・「ストレス」とは ・自己チェック ・考え方、人との上手な付き合い方 【講師】 埼玉カウンセリングセンター 講師
2 日 目 10月5日(火) 午後7時～9時	保健センター 集団指導室	・休養の取り方、気分転換 ・リラックスアロマヨガ ・「ヨガで心身に休息を」 【講師】 ヨガトレーナー
3 日 目 10月13日(水) 午後7時～9時	保健センター 集団指導室	・コミュニケーションの実演習 ・うつ・ストレス症候群 【講師】 埼玉カウンセリングセンター 講師 ・ストレスに強い栄養素 ・ラクチンクッキング例 ・相談機関の紹介

定 員 20人

申し込み 9月24日(金)までに直接または電話で保健センター

ご存じですか 行田市愛犬条例

本市で愛犬条例が制定されているのをご存じですか。この条例は、飼い主の方のマナー向上と、快適な生活環境を確保することを目的としています。

犬を飼育される方は、次のことをきちんと守り、住みやすいまちを作りましょう。

- ① 飼い犬が人に危害を加えたり、近隣に迷惑を掛けたりしないように飼育しましょう。
- ② 犬を放し飼いにしてはいけません。柵やおりなどに入れるか、綱や鎖などで確実に係留しましょう。
- ③ 散歩の際は、ふんを処理するための道具を携帯し、回収したふんは持ち帰りましょう。

年1回の狂犬病予防注射を確実に受けるようにしましょう。これは「狂犬病予防法」で決められています。

予防接種後は、狂犬病予防注射済証を持って速やかに保健センターまで届け出てください。(費用が550円かかります)

医療費助成制度の受給資格登録はお済みですか

制 度 名	対象および助成内容	手続きに必要なもの
子ども医療費助成制度	【通院】 中学校就学前まで 【入院】 15歳に達する日以後の最初の3月31日まで 上記の方の医療費の一部負担金および入院時の食事療養標準負担額	・健康保険証 (お子さんの名前が載っているもの) ・保護者名義の預金通帳 ・認め印
重度心身障害者医療費助成制度	・身体障害者手帳1級～3級の方 ・療育手帳 A・A・Bの方 ・65歳以上で、埼玉県後期高齢者医療広域連合の認定を受けた方 上記の方の医療費の一部負担金	・障害者手帳 ・健康保険証 ・預金通帳 ・認め印
ひとり親家庭等医療費助成制度	母子家庭・父子家庭・養育者家庭・父または母に一定の障害がある親と子(18歳に達した日の属する年度の末日まで。ただし、一定の障害がある場合は20歳未満)の医療費の一部負担金(市民税課税の場合、自己負担金あり)	・健康保険証 ・預金通帳 ・認め印

※この制度は、保険外(予防接種・定期健診など)および他の制度(公費負担医療・災害共済給付制度など)に該当するものは対象となりません。

※医療費の振り込みの際、支給決定通知書を送付していますが、窓口支払いのない市内受診分(整骨院・接骨院は除く)については、支給決定通知書を送付しないことになりました。

▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)

行田市結婚相談所

女性の登録者を募集しています

市内外を問わず、結婚を希望している独身の方に対し、相談に応じ紹介などを行っています。

▶相談所への登録方法

生活課または次の相談日に直接お越しください。

○日時 毎月第1金曜日と第3日曜日
午前9時30分～11時30分

○場所 VIVAぎょうだ

▶持ち物

- ・独身証明書1通（本籍地の市町村で発行）
- ・本人が写っているスナップ写真1枚（紹介カードに使用）

▶問い合わせ

生活課市民生活担当
（内線252）



行田商工会議所パソコンセミナー

コース	期日	定員	受講料	テキスト代
パソコン入門コース (Windows Vista)	9月22日(水)・24日(金)	各8人 (先着順)	6,000円 (会員は4,000円)	530円
インターネット・Eメール入門コース	9月27日(月)・28日(火)		6,000円 (会員は4,000円)	530円
ワード2007基礎コース	10月13日(水)～15日(金)		9,000円 (会員は6,000円)	530円
エクセル2007基礎コース	10月20日(水)～22日(金)		9,000円 (会員は6,000円)	530円
ワード2007応用コース	10月25日(月)・26日(火)		9,000円 (会員は6,000円)	525円
エクセル2007応用コース	10月28日(木)・29日(金)		9,000円 (会員は6,000円)	525円

※「会員」とは行田商工会議所会員を示します

▶場所 行田商工会議所会議室（商工センター内）

▶時間 午前9時～正午

▶申し込み 電話またはFAXで行田商工会議所。FAXの場合は、住所、氏名、電話番号を明記のこと。

▶問い合わせ 同会議所総務課 ☎556-4111 【FAX】556-0059 【ホームページ】<http://www.gyoda-cci.or.jp/>

くらしの110番情報

依然として多いインターネットにおける不当請求

【事例①】
携帯電話で無料の占いサイトに登録したら出会い系サイトからメールが来た。無料だったのでやり取りをしていたが途中から有料になった。

【事例②】
パソコンで芸能人のスキャンダルサイトを見ていたら、突然「登録を完了しました。登録料を支払ってください。」という請求画面が出た。

アダルトサイトや出会い系サイトなど有料サイトの不当請求に関する相談が依然として多い状況です。不当請求のきっかけは、①ネットサーフィン、②広告メールに書いてあるURLのクリック、③SNSで知り合った人からの占いサイトやアイドルのファンサイトの紹介、④無料の着うたや待ち受け画面のダウンロードサイトに入るなどさまざまです。大手販売会社からの請求確認メールを装うものもあるため、アダルトサイトなどに近寄りながらも被害に遭わないとは限りません。

【アドバイス】

①業者に連絡をしない
身に覚えがないときは、安易に業者に連絡したり、氏名や連絡先などの新たな個人情報をお教えたりしないことが鉄則です。パソコンの画面上にIPアドレスや接続プロバイダ名を表示したり、携帯電話の画面上に個体識別番号や携帯電話会社名、所在地などを表示したりして、こちらの個人情報把握している

かのように見せることがあります。業者はこちらから連絡しない限り、これ以上の情報を知り得ません。

②言われるままに支払わない
「登録になりました」「入会ありがとうございます」と表示され、料金を請求されても、契約が有効に成立しているとは限りません。契約の有効に成立していない場合には、支払いの義務は生じません。

③できるだけ記録を残す
トラブルに巻き込まれたときの重要な資料になるため、できるだけサイト名やURL、画面、利用規約などをデータで保存（印刷）しておきましょう。

④請求画面の張り付きにも慌てない
請求画面がパソコン上に張り付き、どうやっても消えないということがあります。パソコンの中に入り込んだ不正プログラムが原因ですが、対処可能ですので、慌てて業者に連絡せずに、消費生活相談窓口にご相談しましょう。

困ったときは、お近くの消費生活相談窓口にお問い合わせください。

▼問い合わせ

埼玉県消費生活支援センター春日部 ☎048-734-0999または生活課市民生活担当（内線252）

図書館だより

市立図書館 開館時間
 佐間3-24-7 午前9時30分～午後7時
 (「みらい」内) 休館日
 TEL 556-4227 9月1日(水)・6日(月)・13日(月)・21日(火)・27日(月)
 FAX 555-3770 ~10月1日(金)・4日(月)・12日(火)
 ※休館中の図書の返却はブックポストをご利用ください

特別整理日に伴う臨時休館日

9月27日(月) から10月1日(金) までの間は、蔵書点検に伴い臨時休館となります。

※9月14日から17日までの間に借りた図書および9月20日から24日までの間に借りたビデオやCDの返却日は、10月2日となります。

主な新着図書

- ・いのちのラブレター (川淵圭一)
- ・一億二千万の殺意 (西村京太郎)
- ・虹色ドロップ (夏石鈴子)
- ・いないいないのいるよ (近藤薫美子)
- ・さとるくんの怪物 (たからしげる)
- ・小さなりゅう空をとぶ (長井るり子)

おはなし会

▶日 時 9月15日(水)午前10時30分～11時
 ▶対 象 2、3歳児と保護者
 ▶内 容 絵本、パネルシアターなど

▶日 時 9月25日(土)午前11時
 ▶対 象 幼児
 ▶内 容 絵本や手遊びなど
 ▶主 催 おはなしタンバリン

▶日 時 10月2日(土)午後2時
 ▶対 象 幼児・小学生
 ▶内 容 絵本など
 ▶主 催 おはなしの会

▶日 時 10月9日(土)午後2時
 ▶対 象 幼児・小学生
 ▶内 容 絵本など

▶主 催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

▶日 時 10月8日(金)午前10時30分
 ▶場 所 図書館ミーティングルーム
 ▶内 容 絵本や紙芝居など
 ▶主 催 おしゃべりインコの会

定例子ども映画会

▶日 時 9月18日(土) 午後2時
 ▶場 所 映像ホール
 ▶題 名 ダンボ (62分)
 ▶定 員 80人 (先着順)
 ▶入 場 料 無料

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布します。

▶日 時 10月1日(金)・13日(水)
 午後1時受付開始
 ▶持 ち 物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

北小	桜ヶ丘小	太田西小	星宮小	太田東小	南河原小	荒木小	須加小	北河原小	泉小	埼玉小
9月15日(水)	9月16日(木)	9月17日(金)	9月22日(水)	9月24日(金)	9月28日(火)	9月29日(水)	10月1日(金)	10月5日(火)	10月7日(木)	10月8日(金)

※変更となる場合もあります

各種相談 (9月15日～10月15日)

相 談	場 所	日 程	時 間	問い合わせ
法律 (予約制)	産業文化会館 2階会議室	9月28日(火) ※次回10月26日(火)の予約は10月1日(金)から	午前9時～午後3時	生活課 (内線252)
行政	産業文化会館2階会議室	10月4日(月)	午後1時30分～3時30分	
結婚	VIVAぎょうだ	9月19日(日)、10月1日(金)	午前9時30分～11時30分 (受け付けは午前9時30分～11時)	
消費生活 多重債務	市役所	9月16日(木)・17日(金)・24日(金)・27日(月)・30日(木)、10月1日(金)・4日(月)・7日(木)・8日(金)・14日(木)・15日(金)	午前9時30分～午後3時30分	VIVAぎょうだ ☎556-9301
夫婦関係・DVなど (予約制)	VIVAぎょうだ	9月16日(木)・23日(木)・30日(木)、10月7日(木)・15日(金) ※市内在住の方対象の電話相談は9月18日(土)	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時30分)	
内職	市役所	9月17日(金)・21日(火)・24日(金)・28日(火)・10月1日(金)・5日(火)・8日(金)・12日(火)・15日(金)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	星河公民館	10月13日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務	中央公民館 (「みらい」内)	9月22日(水)	午後1時30分～3時30分	関東信越税理士会行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎 (前谷)	10月3日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎 (前谷)	9月21日(火)・28日(火)・10月5日(火)・12日(火)	午後5時15分～7時	

Cyoda City Photo Studio 写真館



4万人が酔いしれた浮き城まつり

7月24日・25日の2日間、第17回市民祭・行田浮き城まつりが開催されました。

25日、夕方からの突然の雷雨が通り過ぎた中央ステージでは、「忍城おもてなし甲冑隊」の結成式が行われ、出陣の舞が披露されると、大勢の観客の注目を集めました。また、その後行われた「だんべ踊り」、「神輿渡御」、そして今年から佐間天神社はやし子会も加わり5台となった「山車のたたき合い」が祭りのクライマックスを飾り、熱気は最高潮に。4万人もの来客者誰もが夏の熱いイベントに酔いしれました。

料理を作って学んだ栄養

8月6日、男女共同参画推進センター「VIVAぎょうだ」調理室で「親子で作って楽しく学ぼう『食育ってなあに?』」が開催されました。

この日参加した14組の親子が、行田市食生活改善推進員の方らの指導を受け、デコレーションずしなど4品の料理に挑戦。親子で協力すること、栄養バランスが整った食事を取ることの大切さを楽しんで学んでいるようでした。



山田邦子さんが明るく語ったがん治療

7月21日、産業文化会館で行田市医師会主催による健康フォーラム2010が開催され、タレントの山田邦子さんが「大丈夫だよ、がんばろう!」と題して講演を行いました。

出演したテレビ番組がきっかけで、自ら乳がんを発見した山田さん。講演では、検診による早期発見の重要性や主治医との会話を通して前向きに治療に取り組んだ心境などを、ときに明るくユーモラスに冗談を交えながらも真剣に語りました。



昔の暮らしを楽しんで経験

8月7日・8日の2日間、NPO法人ぎょうだ足袋蔵ネットワーク主催による足袋蔵昔体験セミナーが忠次郎蔵で開催されました。

市内外から25人の小学生が参加したこの催しでは、足袋とくらしの博物館を見学した後、夕食に食べるうどんを自分たちで打つことに挑戦しました。忠次郎蔵と牧禎舎に分かれて夜を過ごし、翌朝はまきでご飯を炊いたり、藍染め体験をしたりした子供たちは、昔の暮らしを楽しんで経験できたようです。



行田イエローファイターズが 県大会優勝

8月11日、第33回県学童軟式野球大会兼第5回ガスワンカップ埼玉選手権で見事優勝を果たした行田イエローファイターズが報告のため、市役所を訪問しました。

チーム名のとおり鮮やかな黄色のユニフォーム姿で来庁した19人の選手らは、県代表としての誇りを胸に、県大会で発揮した実力をそのまま関東大会でも出したいと意気込みを語っていました。



万が一の水害に備えて

8月7日、須加小学校裏利根川堤防で水防演習が行われました。この訓練は、近年頻繁に発生する集中豪雨や台風などの水害が万が一発生したときに、市民の皆さんを災害から守るために行うものです。

この実践さながらの訓練には、90人もの水防団員が参加。土のう作りや月の輪など8種類の工法訓練に積極的かつ真剣な姿勢で取り組んでいました。

手ほどきを受けて なりきり消防士

8月4日、消防署本署で一日消防士が開催され、66人の小学生が参加しました。

午前中、庁舎の見学を終えた小学生は、消防士に手ほどきを受けながら、ロープを渡る救助訓練、防火服を着る防火衣装着訓練、筒先を持って水を出す放水訓練を消防士になりきって行っていました。午後には、暴風雨や地震などが実体験できる鴻巣市の防災学習センターで災害について学ぶなど、消防と防災の知識や技術を一日かけて学びました。



語られる戦争体験と平和の尊さ

8月9日から19日まで、平和を考える11日間として、平和を願う原爆写真展がコミュニティセンターみずしろで開催されたほか、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に語りついでもらおうと「平和への語り部」が10日に同センターで行われました。

この日、自身の戦争体験を語ったのは門井町在住の関口みち子さん。関口さんは、当時母親が実際にはいていたもんぺなどを見せるなどしながら、空襲に遭ったときの状況やそのときの恐怖感を話し、平和の大切さなどを来場者らに伝えていました。

いきいき 行田人

情熱を注ぐクラブリーグ 自主運営と人間形成

とうせん
東泉 嘉一さん (70歳・駒形)

今月は、これまで審判員として数多くの社会人野球でジャッジを行い、現在埼玉県野球協会の専務理事を務めている東泉嘉一さんを紹介しします。

東泉さんが小学生のころ、友達同士が集まってやるスポーツといえば野球でした。それからずっと野球を愛好し、19歳のころから審判もこなすようになりました。24歳のときに講習を受けて全日本軟式野球連盟埼玉県支部に登録された東泉さんは、現在の忍城址にあった本丸球場で社会人野球の審判として公式戦デビュー。その2年後、日本社会人野球協会に登録されると、昭和2年から続く歴史ある社会人野球のトーナメント「都市対抗野球」に出場するようになり、平成11年の70回大会まで、33年間連続してこの大会の審判を務めました。また、昭和42年の埼玉国体に出場したほか、昭和45年から3年連続で行われた日本野球連盟審判講習会に参加。「このときはルールブック



自主運営と人間形成

を頭にたたき込んだよ」との言葉どおり、参加者60人の中でトップの成績を収めると、33歳という審判員の世界では異例の若さで全国大会初出場を果たし、その後、同講習会で8年間講師として後輩の指導にも当たりました。

3年前から埼玉県野球協会の専務理事に就任し、県内の企業チームとクラブチーム合わせて15チームが年間に行う約130試合の企画運営を一手に引き受けている東泉さんは「これほど多くの試合数が組めるのは全国トップクラス」という公営球場が充実している埼玉県の恵まれた環境を生かし、力のないチームでもたくさん試合を経験することができる「クラブ野球リーグ埼玉」を考案し、平成17年にスタートさせました。「現在目標としているのは、クラブチームによるリーグの自主運営。景気悪化によるチームの厳しい運営状況を考慮し、球場の確保や使用料はしばらく協会が支援する一方、使用済みのボールを再利用したり、選手に大会の裏方の仕事なども任せたりして大会運営を経験させています」と負担軽減の工夫をみんなでやっというところという東泉さんの考えは、クラブチーム全体に広がり始めています。「今でも市内の大会で審判を務めることもあるけれど、体力が持たないよ」と苦笑いする反面、クラブリーグによる人間形成を真の目標に掲げて日々奔走する東泉さん。少年のころから注いできた野球への情熱は、これからも衰えることはありません。

私の作品

俳句

- 谷郷 大谷 峯生
世の憂さを共に飲み込む心天
- 荒木 小林 康男
今は昔秘めごともなき星祭
- 須加 須加かつ江
瓜揉みに白き器の似合いけり
- 本丸 諸貫 節子
夏休み口出し手出ししたくなり
- 持田 太田 保夫
立葵咲き登り細りけり
- 棚田町 財津ニチ工
鶉篝の川面の明り夢を食む
- 下忍 島崎 もと
稲妻の一刀両断夜を分かつ
- 行田 門井 美豫
誰か来る吊橋のゆれ星月夜
- 谷郷 増山 忠男
虹の輪にとどくが如しスカイツリー
- 城南 関口 操
風鈴や主の買いたる音さびし

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までにはがき・封書で広報広聴課へご応募ください。



『お茶道具』(陶芸と竹細工)
荒井 洋治 (下忍)

(木島 斗川 監修)



大上 和輝ちゃん(かずき)
父・康治さん 母・裕紀子さん
平成21年9月11日生まれ
「笑顔いっばい大きくなっね」



金井 時雨ちゃん(しゅう)
父・亮介さん 母・菜帆さん
平成21年9月19日生まれ
「毎日☆笑顔ありがっね」



河端 星愛ちゃん(せいら)
父・優治さん 母・佳代さん
平成21年9月16日生まれ
「優しく愛のある子に育っね♡」

はじ め ま し て



小島 愛央ちゃん(まお)
父・鉄二さん 母・由佳里さん
平成21年9月16日生まれ
「明るく優しく健やかに育っね」



清水 歩ちゃん(あゆみ)
父・良太さん 母・八雲さん
平成21年9月2日生まれ
「思いやりのある子に育っね」

平成21年11月生まれのお子さんを募集します

○9月30日(木)までに電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318) ※応募要領は市ホームページをご覧ください。



○応募者多数の場合は、10月5日(火)午後1時30分から市役所203会議室で公開抽選を行います。

さわやか サークル

須加フロアカーリングクラブ

～ニュースポーツで広がる輪～



されたスポーツがフロアカーリングです。今月紹介する須加フロアカーリングクラブは、平成21年度に須加地区で開催された軽スポーツ教室をきっかけとして、須加体育協会に所属している長島宏さんが広く呼び掛けを行い、平成22年4月に結成されました。それほど体力を消耗せずに気軽にできるスポーツとあって、同クラブのメンバーは若い方から高齢の方までさまざま。14人のメンバーが毎月第2・4火曜日の午後7時30分から9時まで須加小学校体育館で活動しています。使用する道具は、「フロッカー」と呼ばれるローラーが取り付けられた木製のストーンとフロッカーを滑らせるときの目印となる「ターゲット」。ターゲットに向かってフロッカーを滑らせる一見簡単そうな競技ですが、力加減や投げ方により、フロッカーが曲がってしまったり狙ったところに投げるのが難しく、繊細な感覚

「氷上のチェス」と呼ばれ、今年2月に行われたバンクーバーオリンピックでもひととき盛り上がりを見せたカーリング。その競技を、室内でも体験できるようにと開発

が必要となります。同クラブの皆さんはターゲットに近づけるだけでなく、わざと別のフロッカーをはじいてターゲットに近づけたり、針の穴を通すかのよう



りと、高度なテクニックにも挑戦中。練習では敵味方関係なく、和気あいあいとした雰囲気の中で時折歓声を上げるなど、フロアカーリングの醍醐味を全身で味わっている同クラブ。木製のフロッカーがはじかれ、心地よい音が体育館内に広がると、皆さんの笑顔まではじけ飛びます。これからもこの丸いストーンを投げることで、同クラブの輪が広がることでしょう。

▼問い合わせ 長島宅 ☎5571-1397

【訂正】8月号で紹介した静河会の名称は正しくは「しずかわかい」でした。

第60回記念大会

市民体育祭のボランティア

市民体育祭実行委員会では、大会運営を手伝っていただけるボランティアの方を募集します。

▼日時 10月31日(日)午前7時～午後3時30分ごろ※雨天の場合は11月7日(日) ▼場所 総合公園自由広場 ▼内容 用具係や駐車場係の補助など ▼対象 市内在住・在勤で15歳以上の方
▼申し込み・問い合わせ 9月30日(木)までに同実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎556-8336

体力・運動能力測定会

▼日時 9月12日(日)午前9時～正午(午前8時45分～9時受付)
▼場所 グリーンアリーナ剣道場 ▼対象 市内在住で20歳～79歳の健康な方 ▼種目 ①20歳～64歳 ②反復横飛び、20メートルシャトルラン、立ち幅跳び
【65歳～79歳】ADL(日常生活活動) テスト、開眼片足立ち、10メートル障害物歩行、6分間歩行【共通】健康状態チェック、握力、上体起こし、長座体前屈 ▼参加無料 ▼持ち物

体育館シューズ ▼その他 運動のできる服装でご参加ください。

▼申し込み・問い合わせ スポーツ振興課 ☎556-8336※当日参加も可

防犯のまちづくり・暴力追放市民大会

▼日時 10月14日(木)午後1時30分開会 ▼場所 「みらい」文化ホール ▼内容 地域安全功労者・団体と防犯ポスター優秀作品の表彰、防犯活動事例発表、小宮信夫さん(立正大学文学部社会学科教授)による防犯講話ほか ▼入場無料 ▼問い合わせ 防災安全課(内線283) または行田市防犯協会 ☎553-1353-1

子育て談話室 たんぽぽ

▼日時 10月4日(月)午前10時～11時30分 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」 ▼内容 子育て中の親同士で語らう(託児付き) ▼対象 市内在住の乳幼児を持つ父母 ▼定員 30人 ▼会費 100円 ▼主催 行田市民生委員児童委員連合会 ▼後援 行田市、行田市社会福

社協議会 ▼申し込み・問い合わせ 9月1日(水)から行田市社会福祉協議会 ☎557-5400

バリアフリーウォッチング

▼日時 10月2日(土)午前9時45分～午後4時(午前9時30分受付) ▼集合場所 コミュニティセンターみずしろ ▼テーマ 「新しい・おもしろい街を創ろう」—あつたらいいな、こんな場所— ▼コース ①忍城址ゆかりの地コース ②古代蓮コース ③みらいの世界遺産コース ▼参加無料※昼食などは自費 ▼主催 行田市障害者小規模施設連絡会 ▼申し込み・問い合わせ 9月24日(金)までに電話またはFAXでかがやき共同作業所板垣 ☎559-11034 FAX559-2424

埼玉県立行田特別支援学校文化祭「スマイルまつり」

▼日時 10月30日(土)午前9時30分～午後2時30分 ▼場所 県立行田特別支援学校 ▼内容 学習発表、作品展示、模擬店、地域の方とのふれあい交流など

▼問い合わせ 同校教頭 ☎554-3302

NPO法人設立基礎講習会

「NPOってなに?」から「NPO法人設立の流れ」、「県内NPO法人の活動状況、協働事例」まで、NPO法人の設立を考えている方はもとより、これからNPO活動を始めたいと思っている方、関心のある方など、どなたでも気軽に参加できる内容の講習会です。

▼日時 10月20日(水)午後1時30分～3時30分 ▼場所 加須市立花崎コミュニティセンター会議室1・2(加須市花崎1-22-16) ▼参加無料 ▼申し込み・問い合わせ 10月18日(月)までに電話で埼玉県利根地域振興センター県民生活担当 ☎555-11110

日本中国友好協会

創立60周年記念

「周恩来と日本」写真展

▼日時 9月17日(金)～19日(日)午前10時～午後5時 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼入場無料 ▼問い合わせ 行田市日中友好協会江森宅 ☎553-3516

広告

国際交流
**「イギリス人から見た
 行田のまち」**

▼日時 10月16日(土)午後1時30分〜3時 ▼場所 VIVAぎょうだ学習室 ▼内容 市内在住のガーデナー ロバートウィリアムさん(西中学校AET)による市の印象や他国の男女共同参画事情についての講演
 ▼対象 市内在住・在勤・在学の方 ▼定員 50人(先着順)
 ▼参加無料 ▼その他 保育(2歳以上の未就学児)を希望される方は10月1日(金)までにVIVAぎょうだ ▼申し込み・問い合わせ 9月15日(水)〜10月8日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ ☎555619301

**女流棋士 矢内理絵子さん
 との多面指し参加者**

▼日時 11月14日(日)【午前の部】午前10時30分〜午後1時【午後の部】午後1時30分〜4時 ▼場所 コミュニティセンターみずしろ ▼内容 行田商工祭・忍城時代まつりにおいて、本市在住の女流棋士 矢内理絵子さんを招いて、将棋の多面指し

を行います。▼定員 各10人(定員を超えた場合は抽選) ▼申し込み・問い合わせ 9月30日(木)までに行田商工会議所 ☎55644111

わくわくスポまつり

▼日時 9月12日(日)午前10時〜午後4時 ▼場所 熊谷スポート文化公園 ▼内容 熱気球搭乗体験(先着200人)、ミニSL搭乗体験、ポニー馬車、パツテリーカー、おもしろ自転車、木のおもちゃ作り(以上有料)、ミニ動物園・水族館、フリーマーケット、よさこい踊り、ゼリーフライ・富士宮やきそばの屋台販売など ▼主催 (財)埼玉県公園緑地協会、熊谷スポーツ文化公園管理事務所 ▼問い合わせ 同事務所 ☎52612004

**第2次求人企業
 合同面接会**

▼日時 10月13日(水)午後1時〜4時 ▼場所 大宮ソニックシティビル4階市民ホール(さいたま市大宮区桜木町1-7-5) ▼対象 平成23年3月に大学・短大・専門学校を卒業予定

の方または1〜3年以内の既卒の方 ▼参加企業 30社を予定 ▼その他 履歴書複数持参、入退場自由、参加企業の求人などの情報誌を来場者全員に配布
 ▼問い合わせ 埼玉県雇用対策協議会 ☎048164714185

漢文検定(寺小屋の部)

▼検定日 10月16日(土)【上級】午前9時〜10時【中級】午前10時〜11時【初級】午前11時〜正午 ▼場所 郷土博物館 ▼内容 漢詩または論語の暗唱および朗唱 ▼対象 小学生以下 ▼費用無料 ▼申し込み 火・金曜日の午前10時〜午後5時に電話で(財)郷友会 ☎55619000 ※氏名、年齢、受験科目(漢詩か論語)をお聞きます ▼申込期限 9月21日(水) ▼その他 希望者には9月11日・18日、10月2日・9日の各土曜日に検定に向けた指導を行います。合格者には合格認定証と記念品を贈呈します。 ▼主催 公益財団法人斯文会(湯島聖堂内) ▼問い合わせ (財)郷友会事務局長小山 ☎0901

**戦没者遺児による
 慰霊友好親善事業**

(財)日本遺族会では、政府の委託・補助を受け、戦没者遺児に対する慰藉の一環として「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施します。

▼対象 戦没者の遺児 ▼実施地域 ボルネオ・マレー半島、ミャンマー、マリアナ諸島、マニラ諸島、洋上慰霊 ▼問い合わせ 同会事業課 ☎031326115521または(財)埼玉県遺族連合会 ☎048182912025

婚活パーティー

▼日時 10月3日(日)午後1時〜3時30分 ▼場所 ベルヴィアイトピア ▼参加費 3千円(会員2千500円) ▼その他 軽食、飲み物付き ▼申し込み・問い合わせ 所定の申込用紙に必要事項を記入し、9月26日(日)までに参加費を添えてNPO法人行田結婚支援センター荒木(忍2-15-15) ☎555410162

広告

行田地区労働学院

観光課 (内線382)

▼日時 ①10月12日(火)②19日(火)③28日(木) いずれも午後6時30分〜8時30分 ▼場所 商工センター403研修室 ▼

テーマ ①やさしい年金講座 ②トラブルを起こさないための解雇・雇止めのルール ③改正育児介護休業法 男女ともに活躍できる職場づくり ▼講師 ①高伊茂さん(高伊FP事務所代表)②松下祐典さん(弁護士)③長森恵さん(埼玉労働局雇用均等室室長) ▼対象 勤労者、使用者など ▼定員 各日40人 ▼受講無料 ▼申し込み・問い合わせ 商工観光課(内線383)

第36回行田市菊花展の出品作品

▼展示期間 10月30日(土)〜11月7日(日) ▼展示場所 郷土博物館 ▼応募期日 10月8日(金)午後5時まで ▼その他 作品の出品には出展基準があります。詳細は問い合わせください。 ▼主催 行田市菊花連絡協議会 ▼申し込み・問い合わせ 商工

水中ダイエット教室

▼対象 市内在住で65歳以上の方 ▼定員 ①10人 ②③各15人 ※いずれも先着順 ▼参加費 100円(マウスピース代)

▼日時 10月2日〜16日の毎週土曜日(全3回) 午後3時〜4時 ▼場所 総合福祉会館「やすらぎの里」機能回復訓練プール ▼内容 水中で有酸素運動を行い、体に無理なく体脂肪を燃焼させる ▼対象 市内在住で60歳以上の方(医師などから運動を禁止されている方を除く) ▼定員 15人(先着順)

▼参加無料 ▼持ち物 水着、水泳帽、タオル ▼申し込み・問い合わせ 9月14日(火)午前9時から直接または電話で行田市社会福祉協議会 ☎5571-5400

スポーツ吹矢教室

▼日時 ①10月1日〜22日 ②10月29日〜11月19日 ③11月26日〜12月17日 いずれも毎週金曜日(全4回) 午後1時30分〜3時 ▼場所 ①地域文化センターホール ②総合福祉会館「やすらぎの里」2階福祉団体活動支援室 ③佐間公民館和室

6559

少林寺拳法教室

▼対象 市内在住で65歳以上の方 ▼定員 ①10人 ②③各15人 ※いずれも先着順 ▼参加費 100円(マウスピース代)

▼日時 10月16日〜11月13日の毎週土曜日(全5回) 午後7時〜8時15分 ▼場所 グリーンアリーナ柔道場 ▼対象 小学生以上 ▼費用 中学生以下1千円、高校生以上2千円(保険料含む) ▼服装 トレーニングウェアなど運動のしやすい服装 ▼持ち物 タオル ▼主催 行田市少林寺拳法連盟 ▼申し込み 10月2日(土)・9日(土)午後6時〜7時に費用を添えてグリーンアリーナロビー ▼問い合わせ 同連盟島田宅 ☎5881-4694

▼日時 10月1日〜22日 ②10月29日〜11月19日 ③11月26日〜12月17日 いずれも毎週金曜日(全4回) 午後1時30分〜3時 ▼場所 ①地域文化センターホール ②総合福祉会館「やすらぎの里」2階福祉団体活動支援室 ③佐間公民館和室

埼玉県立熊谷高等技術専門校 平成23年4月入校生

県立熊谷高等技術専門校では、就職に必要な知識や技能を習得するための実技を中心とした職業訓練を実施しています。 ▼募集科目 ①木造建築科 ②自動車整備科 ▼訓練期間 2年間 ▼対象 おおむね30歳までの求職者(②は高等学校卒業以上(見込みを含む)の方) ▼定員 ①20人 ②25人 ▼願書受付 10月1日(金)〜21日(木) ▼選考日時 10月28日(木)午前9時 ▼選考場所 同校(熊谷市新堀新田522) ▼選考方法 筆記試験(国語・数学)、面接試験 ▼合格発表 11月4日(木) ▼その他 施設見学は随時受付 ▼問い合わせ 同校 ☎5321-

不動産鑑定士による不動産無料相談会

▼日時 10月2日(土)午前10時〜午後4時 ▼場所 八木橋百貨店正面入口(熊谷市仲町74)

▼主催 (社)埼玉県不動産鑑定士協会 ▼共催 (社)日本不動産鑑定協会 ▼後援 国土交通省、埼玉県ほか ▼問い合わせ (社)埼玉県不動産鑑定士協会 ☎048-8388-0483

広告

(財)行田市産業・文化・スポーツいきいき財団

申し込み・問い合わせ



産業文化会館
TEL556-6371
FAX556-6372



商工センター
TEL553-0510
FAX553-2021



古代蓮会館
TEL559-0770
FAX559-0784



グリーンアリーナ
TEL553-3377
FAX553-0487

<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html>

第21回浮き城のまち 行田こどもまつり

▼日時 9月12日(日)午前9時30分～午後2時 ▼場所 水城公園市民広場(雨天の場合はコミュニティセンターみずしろ)
▼内容 クラフト作りなど楽しいイベントが盛りだくさんです。
▼主催 青少年育成行田市民会議 ▼主管 浮き城のまち行田こどもまつり実行委員会
▼後援 行田市教育委員会
問い合わせ ひとつくり支援課 ☎556-8319



ご利用ください
入館料5割引クーポン券

▼利用期間 10月1日(金)～16日(土) ▼クーポン券取得方法 古代蓮の里ホームページにあるクーポン券の画像を印刷してお持ちください。※モバイル版は携帯電話の画面を提示してください。【ホームページ】<http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/kodaihasu/index.html>
▼その他 9月30日(木)までは2割引きのクーポン券を利用できます。



ジャズコンサート

▼日時 10月31日(日)午後2時開演 ▼場所 商工センターホール ▼出演 上野直ほか
▼入場料 500円(全席自由) ▼入場券取り扱い 9月15日(水)午後2時から商工センター2階窓口で販売(電話予約可)



親子水泳教室

▼日時 10月1日～29日の毎週金曜日(全5回)午後3時10分～3時50分 ▼場所 市民プール ▼内容 水慣れ・



きもの着付け教室

水遊びを中心とした運動で、親子のスキンシップを図ります。
▼対象 3～5歳の子ども(オムツの着用を必要としない子ども)と保護者の2人1組 ▼定員 15組(先着順) ▼参加費 2千円 ▼申し込み 9月6日(月)午前9時から市民プール窓口

▼日時 10月7日～11月25日の毎週木曜日(全8回)午後7時～9時 ▼場所 産業文化会館創作室 ▼内容 着物の着付け、名古屋帯・袋帯の結び方 ▼対象 女性 ▼定員 20人(先着順) ▼参加費 2千500円(保険料含む)
▼申し込み 9月18日(土)午前10時から同館(電話受け付けは午後1時から)



第16回行田市美術家協会展

▼日程 9月15日(水)～27日(月)午前9時～午後4時30分※入場は午後4時まで(火曜日休館) ▼場所 産業文化会館アートギャラリー ▼内容 絵画(彫刻)、工芸、書、写真など同協会会員の作品展示 ▼入場無料

市民プール アルバイト・パートスタッフおよび水泳指導者

職種	勤務時間	募集人数・対象	時給・謝金	申し込み・問い合わせ
①監視・施設管理スタッフ	午前9時30分～午後6時30分 ※週3日程度のローテーション勤務 ※時間応相談	若干名(18歳以上の方) ※試用期間(2月間)あり	【時給】 800円以上 ※試用期間は750円	履歴書(写真貼付)に希望職種を明記のうえ、市民プール窓口へ提出してください。 ※選考方法:面接試験(9月下旬ごろ実施予定) 市民プール(本丸3-5) ☎555-2455
②小学生水泳クラブ指導員	【毎週金曜日】 午後4時～5時 ※上記時間の前後20分程度、準備・片付け作業が入ります	若干名 ※水泳競技経験者または指導経験者歓迎	【謝金】 1回 2000円以上 ※資格・経験などを考慮のうえ決定	

広告

ぎょうだ 歴史系譜 198 行田の歴史再発見 1

歴史を学び、誇りを持って暮らそう

埼玉県名産物の地である行田市は、埼玉古墳群、古代蓮、南河原石塔婆、忍城址、足袋蔵など古代から近代にかけての埼玉を代表する文化財が数多く残された県下有数の歴史のまちです。

行田（埼玉）固有の歴史・文化を伝える文化財は、学術的に価値があるだけでなく、市民が誇りを持って、より質の高い豊かな暮らしを営むうえでも、交流人口の拡大によって地域経済の活性化を図るうえでも不可欠な歴史資産です。行田市では市ホーム



歴史資産などを紹介しているパンフレット

ページや行田市史、文化財マップ、観光ガイドブック、各種パンフレットなどで、それら歴史資産の存在とその価値を積極的に発信しています。

時折「古い足袋蔵を取り壊して、新しく蔵風の観光施設を造った方が良い」などの意見を耳にしますが、新しい施設の建設には多くの費用がかかり、時がたつとともにその「新しい」という魅力は衰えていきます。反対に歴史資産は、大切に守り活用していけば、時を重ねるごとにその歴史的価値は増して、まちに潤いと魅力を与え続けるはず。

いよいよ撮影が始まった映画「のぼうの城」をきっかけに、行田市が魅力ある歴史のまちであることを多くの方に知っていただきたいと願っています。「のぼうの城」はフィクションであり、史実とは異なりまです。ですから、私たち市民が史実と物語を区別して、本市を訪れた方に本当の行田の歴史的魅力を伝える必要があります。そこで、次回から行田市の歴史の流れと、歴史的特色を改めて紹介していきます。市民一人一人が行田の歴史を誇らしく語れるよう、一緒に学んでいきましょう。

（文化財保護課 中島洋二）

キラリ完気

No.90

戻り鰹のカルパッチョ

新鮮野菜もたっぷり！

秋の戻り鰹は脂が乗った重厚な味わいです。栄養価も高く、貧血予防に効果的な鉄や、カルシウム・リンの吸収を高めるビタミンDが豊富です。鰹の鮮度とうま味を野菜で引き立たせたカルパッチョはいかがでしょうか。

材料（2人分）

鰹たたき…1/2さく レモン…1/2個 トマト(中)…1個 キュウリ…1/2本 長ネギ…10cm セロリ…1/3本 ニンジン…1/6本
A【オリーブ油…大さじ2、レモン汁…大さじ2、おろしニンニク…小さじ1/4、塩…小さじ1/3、こしょう…少々】

作り方

- ①鰹は冷蔵庫で冷やし、薄く切る。
- ②レモンとトマトは輪切り、キュウリは皮をむき輪切りにする。きゅうりの皮、長ネギ、セロリ、ニンジンは千切りにし、水に放す。
- ③皿にレモン、トマト、キュウリの輪切りを並べて、鰹を盛る。千切りにした野菜を上にはらき、よく混ぜたAをかける。



栄養成分（1人分）

エネルギー 234kcal たんぱく質 14.7g 脂質 16.3g 炭水化物 7.3g 食塩相当量 1.1g 鉄 1.2mg ビタミンD 7μg

（社）埼玉県栄養士会 行田・羽生の会

今月の表紙 （関連記事7ページ）



平成22年10月1日に
国勢調査を行います

12ページに関連記事掲載

- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をカセットテープに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当（内線318）までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています